

企業名： 椿本チェーン

レポート名： TSUBAKI レポート 2021

1. この会社が目指す姿が理解できるか

報告書冒頭に記載のある TSUBAKI SPIRIT（企業理念）や COO インタビュー等様々な箇所で、企業が目指す将来像は理解できる。更に、そこへ到達するための具体的な改革も詳細に記されている。十分過ぎる程の情報が揃っていると言えるだろう。

2. この会社の競争優位性が理解できるか

競争優位性に関しては『事業戦略』のページに、事業ごとの SWOT 分析においてその記載があるが、かなり目立たない上に内容が少ないと感じた。事業の成長性に関する記載はかなり多く詳細に記してあるが、企業が持つ商品の競争優位性についての記述は明らかに少ない。2020 年に取り組みを始めた中期経営計画 2025 では、技術優位性の拡大も目標として掲げている。今後生まれる新たな競争優位性に期待が高まる。

3. その競争優位性に持続性があるかどうか理解できるか

2. で記したように競争優位性についての記述は少なかったものの、その維持・強化・拡大についてはそれぞれ全て詳細に記されている。

4. この会社で自身の人的資本の価値向上を達成できると思うか

統合報告書を一見しただけでは分かりにくい研修のバリエーションが豊かであり、自身に足りないスキル・自身が伸ばしたいスキルを成長できる機会が十分にあるように見受けられる。加えてその人材育成を行う環境についても、従業員の働き方改革や安全・健康確保にも力を入れているため、十分なスキル向上が期待できる。ただしこの 2 つに関してはこれまでの取り組みの実績が明確に記されておらず、ここ数年で取り組み始めた未熟な改革のようにも感じた。

5. 報告書にはどのような改善余地があるか

これだけ従業員に対しての手厚い人材マネジメントが記されているにもかかわらず、それに対する従業員の声がかく聞こえてこないのは少し説得力に欠ける。代表取締役や社外取締役のインタビューも良いが、一人でも従業員の率直な意見が聞ければグループへの就職を考える良い判断材料になる。また人材マネジメントに関して、従業員の研修の豊かさももっと記載した方が良いと感じた。人材マネジメントを含むいくつかの事項については、統合報告書よりもつばきグループ HP の方が見やすく簡潔である。そして、『企業概要』のペ

ージは不要だと感じる。この統合報告書はただでさえ文字が小さく多い、そして長い。企業HP や他の報告書でも大体的に掲載されている財務情報やグループの歴史といった内容を、非財務情報を掲載する報告書に含める必要を感じられない。統合報告書を見に来る人々の大半は、そういった情報は既に関覧済みである。